

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	670 鉛給水管交換工事費支援対策事業									
予算科目	AA-010201-05 営業費用 配水及び給水費（補助金）					担当部課	上下水道局上下水道業務課			
市長公約						係名	水道給水係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	特になし					事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市鉛給水管交換工事費助成要綱					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に			
							09産業と技術革新の基盤をつくろう			

事業の概要

対象	鉛給水管を所有する者									
目的	鉛給水管には人体に有害な影響を与える作用があるため、基準の給水管への交換を促し、安全な水道水の供給を目的に助成を行う。									
概要 (取組内容)	配水管との分岐箇所から宅地内第1バルブまでの間の鉛給水管を対象に、鉛給水管交換工事費用の2分の1に相当する額を助成する。（限度額：10万円） 地区回覧により制度の周知を行う。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
	決算額	(千円)	600	300	300	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	600	300	300	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,405	3,454	3,613	3,454	3,454	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	鉛給水管交換工事費助成件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3.0	4.0	5.0	6.0	3.0	3.0
	指標の概要	鉛給水管交換工事費の助成を行った件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果		令和6年度申請件数及び助成額：3件、30万円 6月に地区回覧により周知を図った。
課題	業務	
	組織、予算等	
改善目標		

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	671 給水台帳データ構築事業									
予算科目	AA-010201-01 営業費用 配水及び給水費（委託料）					担当部課 係名	上下水道局上下水道業務課			
市長公約							水道給水係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画	特になし					事業期間	毎年度			
根拠法令等	特になし					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に			
							09産業と技術革新の基盤をつくろう			

事業の概要

対象	市民及び給水装置工事事業者									
目的	申請から工事完成までの給水装置に関する情報を電子データ化することにより、わかりやすく正確な台帳システムによる情報提供と給水装置に関する問い合わせ等の対応を迅速に行う。									
概要 (取組内容)	従来の紙ベースによる台帳図、給水装置工事完成図書、地番図、市販地図等を基に台帳システム用に地理情報、各種文字属性情報を加えて電子データ化し、給水台帳管理システムを構築する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	19,954	19,228	19,228	24,816	24,816	
	決算額	(千円)	17,600	18,040	19,800	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	17,600	18,040	19,800	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,405	3,454	3,613	3,454	3,454	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	給水装置情報電子データ化件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	5,074.0	2,403.0	2,230.0	2,961.0	2,888.0	3,199.0
	指標の概要	給水装置の情報を電子データ化し、既存の台帳システムに入力した件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果		令和5年度までに竣工した約3,200件の給水装置工事についてデータ化しシステムの更新を行い、円滑な情報提供に繋げることができた。
課題	業務	
	組織、予算等	
改善目標		

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	672 給水装置工事設計審査申請に関する事務									
予算科目	AA-010201-02 営業費用 配水及び給水費（共同水質					担当部課 係名	上下水道局上下水道業務課			
市長公約							水道給水係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	一部委託			
個別計画	特になし					事業期間	毎年度			
根拠法令等	水道法 つくば市水道給水条例 つくば市指定給水装置工事事業者規程					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に			
							09産業と技術革新の基盤をつくろう			

事業の概要

対象	給水装置工事を申請する者									
目的	給水装置工事申請の審査、水道加入金等の納付書発行、納付確認、給水装置工事承認書発行及び竣工検査等の事務処理を正確かつ迅速に行い、滞りなく申請者に対して水道水の供給までの事務手続きを行う。									
概要 (取組内容)	給水装置工事設計審査 承認、加入金の徴収 国・県道道路占用許可の申請、工事竣工検査 その他給水装置工事に関連する事務全般									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	13,761	15,012	15,825	19,186	19,186	
	決算額	(千円)	13,750	12,665	15,142	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	13,750	12,665	15,142	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,620	13,813	14,827	14,180	14,180	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	151.00	151.00	151.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	給水装置工事設計審査件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2,647.0	2,489.0	2,802.0	2,744.0	2,621.0	2,520.0
	指標の概要	給水装置工事設計審査申請を受け承認した件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果		本年度に約2,500件の給水装置工事申請を受付け、内容の審査及び検査を行った。また、水道加入金及び設計審査手数料の徴収を滞りなく行い、加入金の減免申請については、適正に受付けと決定をもって、円滑な水道水の供給に繋げた。窓口の混雑緩和対策として申請の予約制を昨年度導入。本年度も実施し分散化が図れた。指定業者の更新や届出等の電子化を図って事業者の利便性が向上した。
課題	業務	現在、紙で行っている申請業務について、受付、審査、検査まで、申請者に直接来庁してもらい、相対で審査を行っており、非効率である。
	組織、予算等	
改善目標		現在、紙で行っている申請業務を電子化し、かつ来庁せずに手続きができるよう検討し、業務の効率化を図る。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	673 上下水道料金徴収業務委託事業									
予算科目	AA-010202-02 営業費用 業務費（委託料）					担当部課 係名	上下水道局上下水道業務課			
市長公約							料金係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	全て委託			
個別計画	特になし					事業期間	毎年度			
根拠法令等	水道法、つくば市水道給水条例					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に			
							09産業と技術革新の基盤をつくろう			

事業の概要

対象	水道使用者、職員									
目的	膨大な業務量の上下水道料金徴収等業務を民間へ委託することにより、事務効率化を図るとともに、お客様へのサービス向上を図る。									
概要 (取組内容)	窓口対応、電話等による受付、水道開閉栓、検針、調定、認定、メーター管理、その他上下水道料金徴収業務を包括的に民間へ委託する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	172, 260	196, 122	214, 725	214, 725	214, 725	
	決算額	(千円)	172, 260	182, 877	214, 725	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	172, 260	182, 877	214, 725	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6, 984	7, 047	9, 410	9, 010	9, 010	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 95	0. 95	1. 25	1. 25	1. 25
		正職員時間外勤務	(時間)	210. 00	200. 00	152. 00	155. 00	155. 00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	過年度水道料金実質収納率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8
	実績	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
	指標の概要	水道料金各年度ごとの収納率					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		次期業務委託に向け、現在の受託者との定例会議等において、業務内容の発展及び改善について協議を重ねている。
成果		民間のノウハウを活用することにより、健全な水道事業運営が図られるとともに、さらなるサービスの向上が図られた。また、令和6年1月からの新たな委託業務に伴い、POSレジの導入による金銭管理や、開閉栓作業時のタブレット端末使用登録等、さらなる業務効率向上が図れた。
課題	業務	次期業務委託に向け、入札方法の検討や、より効率的な委託業務にする必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		プロポーザル方式の検討や、現委託業務内容の検証及び業務範囲拡大を検討し、委託事業の発展を図る。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	674 水道メーター検満修理・引換事業									
予算科目	AA-010202-03 営業費用 業務費（修繕費）					担当部課 係名	上下水道局上下水道業務課			
市長公約							料金係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	全て委託			
個別計画	特になし					事業期間	毎年度			
根拠法令等	計量法					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に			
							09産業と技術革新の基盤をつくろう			

事業の概要

対象	水道使用者
目的	計量法の規定に基づき、適正な計量を確保し、適正な料金を請求する。
概要 (取組内容)	法定検定期間（8年）の満了前に新しい水道メーターに交換を実施する。 メーター交換作業を、給水装置工事に精通する事業者へ委託することで、業務の効率化を図る。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	184, 771	158, 869	150, 194	159, 613	159, 613	
	決算額	(千円)	106, 216	86, 675	100, 939	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	106, 216	86, 675	100, 939	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6, 984	7, 043	9, 413	8, 998	8, 998	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 95	0. 95	1. 25	1. 25	1. 25
		正職員時間外勤務	(時間)	210. 00	198. 00	153. 00	150. 00	150. 00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	水道メーター交換数 (個)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	13,284.0	12,520.0	13,591.0	17,194.0	14,002.0	14,176.0
	実績	12,748.0	12,415.0	13,462.0	17,010.0	13,648.0	14,160.0
	指標の概要	法定検定期間満了に伴い年度内に交換した水道メーターの交換数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		老朽化している給水管について、交換前に給水装置の管理者に周知することにより、漏水等事故の発生抑止することで、円滑なメーター交換業務を実施した。
成果		7月から2月にかけて、委託事業により14,160個の水道メーターの交換を実施した。 メーター交換前の事前調査で、老朽化している配管の建物に対し点検と修繕の依頼を実施した。 また、交換個数を平準化することで、円滑な交換作業を実施することができた。
課題	業務	円滑にメーター交換業務を実施するため、所有者管理のメーター前後を含む給水管の管理について、メーター交換前に限らず広く周知し、善良な維持管理を認知してもらう必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		引き続き老朽管等に係るメーター交換時の不具合発生を予防するため事前周知を徹底する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	675 上水道加入促進事業									
予算科目	AA-010202- 業務費					担当部課 係名	上下水道局上下水道業務課			
市長公約							料金係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	特になし					事業期間	毎年度			
根拠法令等	特になし					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に			
							09産業と技術革新の基盤をつくろう			

事業の概要

対象	上水道未加入者
目的	新たに上水道が整備された地区で低加入率の地区へ加入を促進することで、水道事業経営の健全化を図る。
概要 (取組内容)	加入者リスト及び低加入地区台帳を整備し、水道加入率の向上を図るため、回覧等により積極的に加入を促進する。ホームページ等により水道加入金の減免制度を発信する。 積極的に、水道水の安全性やおいしい水であることなどをPRする。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,020	0	997	799	799	
	決算額	(千円)	0	0	99	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	99	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	835	796	3,765	3,564	3,564	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	63.00	43.00	61.00	45.00	45.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	上水道未整備地区の住民説明会
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	水道普及率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	87.4	88.3	89.1	89.9	90.8	91.6
	実績	88.2	89.2	89.9	90.4	90.7	91.2
	指標の概要	つくば市の常住人口に対する給水人口の割合					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		未加入者台帳の整備について、データ突合により効率的に行うことができた。
成果		未加入者台帳について、データ抽出方法等の検証をし、平成30年度以降整備完了地区について完成させた。整備済み地域に対して区会回覧で加入促進リーフレットを配布した。水道加入金の減免制度について市HPに掲載し周知した。上水道未整備地区において水道工務課と合同で住民説明会を開催し、その中で水道水の配布や試飲を行い、水道水の安全性やおいしさについて周知が図れた。
課題	業務	未加入者台帳の整備は、人力で行うと時間と労力が掛かるため、データ突合方法を検証し、効率的に行う必要がある。併せて、加入促進事業による加入状況を効率的に把握する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		一部完成させた未加入者台帳を運用し、全体的な整備に向けた効率的な作成・管理方法を検討する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	138 受益者負担金賦課徴収業務									
予算科目	BB-0201 - 営業費用					担当部課 係名	上下水道局上下水道業務課			
市長公約							下水道業務係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画	なし					事業期間	毎年度			
根拠法令等	都市計画法、地方自治法、研究学園都市計画つくば市下水道事業受益者負担金条例、つくば市下水道事業受益者分担金条例					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に			
							09産業と技術革新の基盤をつくろう			

事業の概要

対象	公共下水道排水区域内の土地所有者または地上権等を有するもの(受益者)									
目的	公共下水道の供用を開始した区域内の受益者に対し、受益者負担金を賦課・徴収することにより、未整備地区との不公平感を解消するため、整備費用の一部を回収する。									
概要 (取組内容)	・新たに市が公共下水道を整備した地区での負担金説明会を実施し、負担金の賦課区域を告示する。 ・負担金の猶予・減免の決定をし、受益地毎に負担金の額を定め、受益者にこれを賦課する。 ・下水道事業受益者負担金の徴収をする。(5年間計20回納付を基本。一括納付する場合は報奨金を交付。) ・督促・催告状の発送や納付相談対応、自宅訪問・滞納整理(分納誓約等)を実施する。 ・不納欠損処理									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	25,300	25,300	25,300	25,300	25,300	
	決算額	(千円)	25,300	25,300	25,300	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	25,300	25,300	25,300	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	11,284	14,829	14,722	14,832	14,832	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	2.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	437.00	419.00	109.00	420.00	420.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	受益者負担金申告書回収率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5
	実績	96.0	88.3	85.8	87.8	81.7	86.1
	指標の概要	申告書の回収率は受益者負担金制度への理解度に比例し、負担金収納率の向上が期待できる。					

2	指標名	受益者負担金徴収率（現年度分）（ % ）					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
	実績	88.9	86.5	91.9	92.5	93.7	95.2
	指標の概要	受益者負担金、受益者分担金の現年度分の合計徴収率					
3	指標名	（ ）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	（ ）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	（ ）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果		下水道供用開始地区における説明会及び相談会を通じて、受益者負担金制度への理解を得るとともに、猶予制度などの情報提供により、的確な賦課及び徴収を図った。
課題	業務	
	組織、予算等	
改善目標		

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	今後も市が実施すべき業務である。

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	139 下水道接続促進事業									
予算科目	BB-0201 - 営業費用					担当部課 係名	上下水道局上下水道業務課			
市長公約							下水道業務係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	なし					事業期間	毎年度			
根拠法令等	なし					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に			
							09産業と技術革新の基盤をつくろう			

事業の概要

対象	下水道未接続世帯									
目的	下水道未接続世帯に対し、早期接続を推進することにより生活環境の向上・公共用水域の水質浄化対策の推進を図る。また、使用料収入の確保により下水道事業の安定的な経営に資する。									
概要 (取組内容)	下水道の整備が完了している未接続世帯に対し、浄化槽やくみ取り便所から下水道への切り替えにかかる接続工事費の一部を補助する制度の活用をし、下水道への接続促進を図る。また、下水道接続地区を対象に未接続者リストを作成し、効果的な促進活動や状況確認に活用していく。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	19,800	9,440	30,990	30,270	30,270	
	決算額	(千円)	6,325	5,500	15,869	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,209	1,072	10,202	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	5,116	4,428	5,667	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,215	14,189	7,361	7,417	7,417	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	2.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	155.00	54.00	210.00	210.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	下水道普及率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	84.9	85.2	85.5	85.8	86.1	86.4
	実績	85.1	85.5	85.8	86.1	86.3	86.7
	指標の概要	つくば市の常住人口に対する下水道接続者の割合					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		令和6年度から牛久沼流域地区にも接続補助金の拡充があり、広報紙、HPで周知を図った。また、令和7年度の新たな拡充制度周知のためのパンフレットを作成した。
成果		下水道接続補助金168件30,990千円の予算に対し、85件15,869千円の補助金利用があった。牛久沼流域へ支援制度を拡充したことにより、昨年度30件5,540千円に対し、大幅に補助利用者が増加し、接続の促進につながった。
課題	業務	県の補助制度終了に伴い、令和9年度以降の支援制度のあり方について、検討する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		令和9年度以降支援制度について、県と情報共有しながら支援活動の検討を行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	下水道は、生活環境の改善や公衆衛生の向上を図り、快適な生活環境を確保するための施設であり、公共下水道へ切替を行うことにより河川等の水質改善が行えるため。